

周南おもちゃ病院のドクター

治つたときの笑顔が楽しみ

電子部品に苦戦しています

故障したおもちゃをボランティアのドクターが修理する、周南おもちゃ病院が25日、浅江一丁目のやまと小児科医院2階多目的ホールで開院した。

ジの計8個を持ち込んだ。問診票に「動かない」と記入し、そろいのエプロンを着けたドクター7人が診療し、うち4個は治療して完治した。残る4個は入院。

メークー」することもある。ドクターによると、治つたおもちゃを手にした子供の笑顔を見るのが楽しみ。長期入院を告げてがっかりされると、つらくなるそうだ。近年は電子部品を組み込んだおもちゃが、部品購入の場合は

市) 周南 偶数月第3日
曜13時半~15時半▼下
松市中央公民館 6、
10月第4土曜10時半~13時半
曜13時半~15時半▼下
やまと小児科医院 1、
10月第4土曜10時半~13時半
曜13時半~15時半▼下
岐山公民館(周南おもちゃ病院)

が増えており、基板など
が故障するとお手上げ
という。



僕のおもちゃ治るかなと見守る子供たち